<u>UPSS-X2,A3 シリーズ</u>

メール設定手順書

2018年7月2日

UPS ソリューションズ株式会社

●変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2018/7/2	新規作成
1.1	2018/8/9	表紙追加及びメール送信についての注意事項記載

X2,A3 シリーズへのメール設定方法

X2,A3 シリーズにメール設定する際の手順をご案内致します。

1.1. 送信元の設定

X2,A3 シリーズの管理画面(GUI)からの設定方法を記載します。

 端末から、LAN I/F カードへ Login をして頂き、UPS の表示画面上、「基本設定」を表示して 「メール設定」をクリックしてください。

	FRE 表示 Spic Spi	жð	B) UPSTATS
	(数定 の数定 P7ドレス ブキットブレフィックスの フォルトゲートウェイ	Æð	
- 2回8回 - 12からの時的アドレス @ 国産アドレス - 12 アドレス - 12 アドレス - 12 アドレス - 12 アドレス - 2 アドレス - 2 アドレス - 3 (25:00-1) - 2 アドレスのみ時的) - 2 アドレスのみ時的 - 2 アドレスのみ時間 - 2 アドレスのの母母母母母母母母母母母母母母母母母母母	a設定 P7ドレス ブキットブレフィックスの フォルトゲートウェイ	長さ	
HCPサーバからの統約フドレス 6 国家アドレス 1 19 アドレス 2018/01.1 サリ サブネットマスク 第 355:35.0 フォルトゲートウェイ (国家アドレスのみ病効) 105サーバ (国家アドレスのみ病効)	P7ドレス ブキットブレフィックスの フォルトゲートウェイ	具さ	
1 P アドレス 82.183.11 55.255.05.0 デフォルトゲートウェイ (国民アドレスのみ有効) 10557 ドレスのみ有効)	<u>ブキットブレフィックスの</u> フォルトゲートウェイ)長さ	
82.165.11 ナブネットマスク 第255.255.0 デフォルトゲートウェイ(国定アドレスのみ有効)	ブキットブレフィックスの フォルトゲートウェイ)長さ	
ナコネットマスク 第538:558:50 デフォルトゲートウェイ(固定アドレスのみ有効) Dateサーバ(国定アドレスのみ有効)	フォルトゲートウェイ		
Fフォルトゲートウェイ (図定アドレスのみ有効) Instr-// (図定アドレスのみ有効) Instr-// (図定アドレスのみ有効)	08010-1011		
1045年-バ(国営アドレスのみ有効)	1.040 - 1.C		
INSサーバ (画家アドレスのみ有効)	NS9-71		
	ンクローカルアドレス		
F	80::2e0:4eff:fe00:c121		
47			
/ F			
UPS#MMR12 サービス設定 7カウント設定	メール設定	Syslogiati	计数值管理
)	

② 「メール設定」をクリックすると下記の「メールサーバ設定」画面が表示されます。

LAN Interface Card						UPSYU1-Ð=	צו
8置場所: コメント:			日付: 時刻:	2018年06月 11時04分	108日(金)	ROM Ver: P00105330 WEB Ver: P00105340) D
基本設定 スケジュール設定	時計設定	イベント設定	表示	;	制御	UPS情華	R
		基本設定					
		メールサーバ語	定				
UPS E-mailアドレス:							
送信メール (SMTP)							
サーバアドレス:			ポート番号:	25			
1211. ta	· ۲	×					
通信メールアカウント							
暗方化:な	<u>ر ب</u>	<u>~</u>]			17. F	1	
X = ///claxesenal/io	Ø			SMIP9-	-717199		
愛信メール (POP3)				E 1			
■ × = ルmm222(T) = KT R L 7			メール確認的な	110			
EVER IN	SER/PASSWORD	0	47 - 1 Bro				
受信メールアカウント							
暗号化:な	L .	~		POP3サ~	バチェック	1	
						OK 戻る	,

③ 「メール設定」画面内の下記項目を入力し「OK」ボタンをクリックして下さい。

		メールサーバ設定	
UPS E-mailアドレス:			
送信メール (SMTP)			
サーバアドレス:			ポート番号: 25
121E:	なし	~	
送信メールアカウント・			パスワード
暗号化;	なし	~	
メール送信遅延時間:	15 彩		SMTPサーバチェック

・UPS E-mail アドレス

UPS からメールが送信される際に「送信元アドレス」としてメールに付加されます。 ※@を含んだメールアドレスを入力して下さい。

※指定したメールサーバで、送信可能なアドレスであること

・送信メール(SMTP)

項目名		説明
サーバアドレス	SMTP サーバの IP アドレス	、またはネットワーク名を設定します。
ポート番号	SMTP サーバのボート番号 「暗号化」で選択した値によ 暗号化 なし:25 SMTP over SSL/TL STARTTLS:587	を設定します。 りボート番号が設定されます。 S:465
181E	メール送信時の認証方法を設	定します。
	なし	認証は行いません。
	POP before SMTP	メール送信の前に POP 認証を行います。 アカウント・パスワードは、「受信メール(POP3)」の設定を使用します。
	SMTP 認証(自動選択)	UPSが自動的に選択した認証機構名を使用して、SMTP認証を行います。 (SMTPサーバがサポートしている認証機構名がわからない場合は「SMTP 認証(自動選択)」を選択してください。)
	SMTP 認証 (PLAIN)	SMTP 認証を行います。(認証機構名は PLAIN です)
	SMTP 認証 (LOGIN)	SMTP 認証を行います。(認証機構名は LOGIN です)
	SMTP 認証(CRAM-MD5)	SMTP 認証を行います。(認証機構名は CRAM-MD5 です)
送信メールアカウント	SMTP サーパへの認証用のフ	Pカウント名です。(SMTP 認証を使用する場合に使用します)
パスワード	SMTP サーバへの認証用の/	パスワードです。(SMTP 認証を使用する場合に使用します)
暗号化	認証で「SMTP認証」を選択	尺した場合に選択します。
	なし	暗号化は行いません。
	SMTP over SSL/TLS*	暗号化を行います。 SNMP サーバの設定に合わせて選択してください。
	STARTTLS	暗号化を行います。
メール送信遅延時間	SMTP サーバにメールを送信	言する時の遅延時間(秒)を設定します。
SMTP サーバチェック	送信メール (SMTP) の設定	Eが正しいか確認します。

受信メール(POP3)				
🗖 メール確認を行う			メール確認間隔;	5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
サーバアドレス:			ポート番号:	110
1218;	USER/PASSWORD	×		
受信メールアカウント:				
暗号化;	なし	×		POP3サーバチェック

・受信メール(POP3)

項目名		説明	
メール確認を行う*1	POP3 サーバへメール	受信確認を行うかを指定します。	
	チェックを外すと POP	3 サーバへの受信メール確認を行いません。	
メール確認間隔	設定された時間毎に、F	POP3 サーバに受信メールの確認を行います。	
サーバアドレス	POP3 サーバの IP アド	レス、またはネットワーク名を設定します。	
ポート番号	POP3 サーバのポート	番号を設定します。	
	「暗号化」で選択した値	値によりポート番号が設定されます。	
	暗号化 なし:110		
	POP over SSL	/TLS: 995	
	STLS : 110		
認証	USER/PASSWORD	POP3 認証時に USER と PASS コマンドを使 用します。	
	APOP	POP3 認証時に USER と PASS コマンドの 代わりに APOP コマンドを使用するかどうか を指定します。POP3 サーバが APOP のみに 制限されている場合に指定します。	POP3 サーバの設定に合わ せて選択してください。
受信メールアカウント	POP3 サーバへの認証	ー 同のアカウント名を入力します。	
パスワード	POP3 サーバへの認証	目のパスワードを入力します。	
暗号化	「メール確認を行う」で	でチェックした場合、または送信メール設定で認識	Eに「POP before SMTP」を
	選択した場合に選択しる	ます。	
	なし	暗号化は行いません。	
	POP over SSL/TLS ^{#2}	暗号化を行います。	PUPЗ リーハの設定に合わ サア翠坦レアノださい
	STLS	暗号化を行います。	とし送れしてくたらい。

1.2. イベントの設定

1. メイン画面から「イベント設定」をクリックすると下記画面が表示されます。

E-mail にカーソルを合わせてチェックを入れると設定できるメールの項目が表示されます。

21:				1	8स्	씨: 11백(04)	n'	WEB V	er: P0010534C
基本:	双正	スケジュール設定	時計設定	イベント設定		表示		制胡	UPSIAM
		イベン	ト設定			O13	ントログ	○ wsスクリブ	F ⊙Ę-mail
				メール通知条	件				w
	No. 1	イベント			設定状態	変更		 標準設定 	
	0101 (序電(交流入力電圧異常)			無効	可	^	C 高度な設定	
	0102 (亨電(交流入力電圧異常)(割	8		無効	ল		(UPS状態质	16#D
	0141 🛓	自故障発生			有効	可		○ 高度な設定	
	0142 📱	自故障律期日			有効	न		(UPSTER)	клыяов)
	0143 👮	至故障発生			有効	ন			
	0144	至故障後日			有効	न			
	0503 7	マケジュール停止予告開始			無効	न			
	0505	副腹不能 (スケジュール停止)			無効	न			
	0506	回復不能(リモート停止)			無効	ন		テスト	i¥(g
	0507	副複不能(停電)			無効	ন		有	th
	0508	副復不能 (バッテリ電圧低下)			無効	न			th
	0510 💈	ノャットダウン前処理実行			無効	न	~	E-mail	送信先

2. アラートメールのイベント内容は下記の内容にチェックをすることで変化します

● 標準設定
○ 高度な設定
(UPS状態関連)
○ 高度な設定
(UPS管理》2元限速)

標準設定:標準的なイベント

高度な設定(UPS 状態関連): 故障の詳細など、UPS 動作の詳細に関するイベント

高度な設定(UPS 管理システム関連): UPS の管理に関するイベント

3. アラートメールを選びイベントをクリックすると項目の色が変り、右下の設定項目が利用できるようになります。

	1×42 0/12	AX		@ 標準設定
0101 停電(交流入力電圧異常)	無効	ग	-1	C 高度な設定
0102 19電 (公流人))電圧具帯) 18日	無効	e]		(UPS状態関連)
0141 重故障発生	有効	ग		○ 高度な設定
0142 重故障間日	有効	ग		(UPSTERE/A/LINE)
0143 輕故陳発生	有効	ন		
0144 載音改印象 第1日	有効	ग		
0503 スケジュール停止予告開始	無効	ন		
0505 回復不能 (スケジュール(停止)	無効	ল		
0506 回復不能(リモート停止)	無効	ग	1	テスト送信
0507 回復不能(停電)	無効	<u>el</u>		有効
0508 回復不能 (バッテリ電圧低下)	無効	ন		無効
0510 シャットダウン前処理実行	無効	ন	~	E-mail送信先

4. 設定項目の E-Mail 送信先をクリックすると下記画面になります。※項目内容は下記に記述します。

		E-mailアドレス設定
E-ma	山を送信	する イベント名: 博電(交流入力電圧異常)
No.	有効	き信先アドレス
1		poccodups-sol.com
2		
3		
4		
5		
一进住	先を全て	のイベントに反映する
13	C L C	

① E-mail を送信する

チェックを入れることによって E-mail の送信を有効にする

② 有効

チェックを入れることにより送信先アドレスを有効にする

③ 送信先アドレス

メールの送信先は、全イベント設定で Max5 件となります。

④ 送信先を全てのイベントに反映する

設定した送信先アドレスと有効のチェックを全イベントへ反映する。

5.送信先設定の終了後、メール通知条件画面に戻り「テスト送信」をクリックすることにより、テストメールの確認が行えます。

No.	1421	民主任務	x.e		● 標準設定	
0101	停電(交流入力電圧具常)	無効	ग	^	の高度な設定	
0102	停電 (交流入力電圧異常) 復日	無効	ন		(UPSUERDER)	
0141	重故障発生	有効	ন্		○ 満度な設定	
0142	重故障御日	有効	न		CUPSHID/255MLB	
0143	輕故隨発生	有効	ग			
0144	#蓝故珍申(第)日	有効	न			
0503	スケジュール停止予告開始	無効	ग			
0505	回腹不能 (スケジュール停止)	無効	ন			
0506	回復不能(リモート停止)	無効	ग		テスト逆信	
0507	回復不能(停電)	無効	ন		有効	_
0508	回腹不能 (バッテリ電圧低下)	無効	ग		無効	
0510	シャットダウン前処理実行	無効	ग	~	E-mail迷信先	

※メール通知条件で、有効になっているイベントのみメール送信される設定となりますので

テストメール送信時には、設定状態が「有効」になっていることをご確認ください。